



とかわと

丹沢誕生の歴史と深く係わりがあり、ひと昔前まで生活道具として利用されてきた砥石「戸川砥」。その保存・普及に尽力している藤本節男氏を講師に、地学ご専門の先生方にもご協力頂き、河原の石観察と砥石「刃みがきくん」作りを通じて、丹沢の生い立ちや人々の生活との関わりを学びました。



最初に門田先生から丹沢誕生の歴史と藤本先生から秦野産の砥石のお話。



展示室で丹沢の歴史を物語る岩石や戸川砥の岩壁がある場所を見ました。



いよいよ河原に向けて、戸川砥をさがしに出発！



砥石探しに子どもも大人も真剣。ぬらして擦って、見つかりました！



砥石で鉄板を磨いてみました。研げている感触は？



砥石以外にも色々な特徴ある石が！先生に教えて頂きました。



午後は藤本先生考案「刃みがきくん」作り。まず柄と砥石を磨いて整形し、くっつけます！



乾燥時間に、藤本先生からハサミや鎌を研ぐ方法を教えていただきました。皆さん真剣です！



完成した「刃みがきくん」で実際に鉄板を磨きました！砥ぎ具合は？家でもぜひご活用ください！



優しく愉快的講師の方々。丁寧に分かりやすく教えてくださいました！ありがとうございました！

参加者アンケートより

- ・水無川にもと石があることを知ってびっくりしました。
- ・と石になる石とならない石があることはしらなかった。
- ・いろいろきになる石が聞けたので楽しかったです。
- ・すごくてのしくできました。またこんどもいきたいと思った。
- ・水無川に砥石が落ちていることなど想像もしていなかったが、実際に自分で見つけて、研ぐ体験までできたのが印象深かった。
- ・見ただけではなかなか石が分からなかったが、実際にこすったり実物を見たりする中で同定ができた。
- ・秦野の歴史も感じた。